

3. 23集会アピール

本日の集会は、市東さんの農地裁判闘争控訴審の総決起集会です。司法制度改悪のもとで、控訴審は「一発結審」が横行し、緊迫した状況を迎えました。私たちは空港周辺住民と全国に緊急署名を呼びかけ、7000余筆を第1次分として東京高裁に提出し、農地取り上げ反対の意思表示とします。

一審千葉地裁の判決は、市東さんの農業に死を宣告するに等しい不当なものでした。農地法が保障する小作耕作者の権利をことごとく踏みにじり、強制収用を認めるむき出しの「国策裁判」が行われました。安倍内閣が強引に進めている企業の農業参入とTPPは、全国規模の農地収奪であり、市東さんの農地取り上げはその先取りと言っても過言ではありません。

国の中枢霞ヶ関は、いまや抗議と変革にむけた闘いの根拠地です。特定秘密保護法と原発再稼働、辺野古新基地建設、そして集团的自衛権。改憲と戦争につきすすむ安倍内閣の強権政治に対して、広範な怒りが沸き起こっています。経産省テント、反原発・福島、反基地・沖縄、反TPPの闘いに、私たちは連帯し、ともに闘います。

市東さんの農地闘争には、48年間にわたる三里塚闘争の歴史が凝縮しています。私たちは民営化と非正規化の中で貧困と格差の拡大に苦しむ労働者、闘う農民、市民との連帯を求め、共闘と結集を訴えて、以下呼びかけます。

3・26第1回口頭弁論へ、控訴審に結集し高裁を包囲しよう！

3万人署名を達成し、高裁の「国策裁判」を阻止しよう！

農業と雇用、医療と福祉、生活破壊のTPP反対！

原発再稼働反対！ 福島・被災地と連帯しよう！

辺野古新基地建設反対！ 安倍政権の改憲・戦争政策と闘おう！

以上、本集会のアピールといたします。

2014年3月23日

三里塚芝山連合空港反対同盟
3・23集会参加者一同